

## 連結株主資本等変動計算書

第68期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当連結会計年度期首残高	227,101	1,581,362	△304,537	△9,684	1,494,241	16,064	16,064	1,510,305
当連結会計年度変動額								
資本剰余金から 利益剰余金への振替								
親会社株主に帰属する 当期純利益			64,637		64,637			64,637
株主資本以外の項目の 当連結会計年度変動額（純額）						△4,842	△4,842	△4,842
当連結会計年度変動額合計	-	-	64,637	-	64,637	△4,842	△4,842	59,795
当連結会計年度末残高	227,101	1,581,362	△239,900	△9,684	1,558,879	11,221	11,221	1,570,100

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

第68期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

科 目	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	174,627
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	1,836,845
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,449,335
IV 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	562,137
V 現金及び現金同等物期首残高	900,903
VI 現金及び現金同等物期末残高	1,463,040

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## SD エンターテイメント株式会社

〒003-0023 札幌市白石区南郷通1丁目北8番1号  
TEL 011-860-2525

# 第68期 報 告 書

（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

## SD エンターテイメント株式会社

### 事業の状況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、前連結会計年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による厳しい状況が長期化しております。2022年に入ってから、3回目のワクチン接種も広まり感染者数も一時期より減少傾向にありましたが、変異株による感染再拡大の懸念やウクライナ情勢等により依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、新型コロナウイルス感染症に伴う影響の最小化に向け、事業収益力の回復および安定的な財務基盤の強化を図るため「有利子負債の大幅削減」、「事業の選択と集中」、「不採算店舗の整理」を柱とする構造改革を実施しました。保育事業においては、持続的成長の更なる推進と業務支援の効率化および管理コストの削減を目的に組織再編成を行い、フィットネス事業においては「総合型」から「24時間型・365日型」へ業態転換とウィズコロナ時代に対応した安全性・利便性の向上を図ったコンテンツの導入を行い、あわせて改善が難しい一部の店舗を閉店いたしました。また、経営資源の有効活用と財務体質の向上を目的として当社が所有する不動産を譲渡いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は39億87百万円（前連結会計年度比8.9%増）、売上総利益は36億47百万円（前連結会計年度比10.1%増）、営業損失は74百万円（前連結会計年度は営業損失2億70百万円）、経常損失は1億60百万円（前連結会計年度は経常損失3億35百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は64百万円（前連結会計年度は当期純損失5億90百万円）となりました。

#### 事業別の概況

（ウェルネス事業）

フィットネスは、業界全体が昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けており、会員の休会・退会が続く状況ではありましたが、当社では新たなサービ

スとしてEMSによる目のパーソナル「イーキュアレーション」の導入とフィットネス関連商品の催事販売などを積極的に行い業績の回復に取り組んでまいりました。

また、構造改革の一環としてSDフィットネス郡山店（2022年3月）、SDフィットネス福知山店（2022年3月）を閉店いたしました。

保育・介護等は、前第4四半期から当第1四半期にかけて閉園した保育施設が通年寄与したことと園児の充足率が順調に推移したことにより、売上高は前連結会計年度比127.3%となりました。

以上の結果、ウェルネス事業の売上高は31億70百万円（前連結会計年度比115.5%）となりました。

（クリエイション事業）

オンラインクレーンゲーム事業は、大手景品メーカーの参入などがあり、ユーザーの獲得競争が続いております。このような状況の下、2拠点（ぼちくれ、＃とれたね）を1拠点（ぼちくれ）に統合することにより経費を圧縮しつつ、ブースを増やすことで景品ラインナップの充実を試みましたが、ユーザーの分散及びコロナ禍の先行き不安からの消費意欲低迷の影響を受ける結果となりました。

以上の結果、売上高は2億28百万円（前連結会計年度比74.9%）となりました。

（不動産賃貸事業）

不動産賃貸は、自社所有の不動産「北24条ビル（札幌市北区）、ディオス札幌白石ビル（札幌市白石区）」の売却があり、売上高は3億26百万円（前連結会計年度比99.7%）となりました。

（その他）

当社子会社が運営するコールセンター等の通信テレマーケティングやカウネット代理店事業、通販サイトEC事業等では消費意欲低迷の影響を受ける結果となり、売上高は2億61百万円（前連結会計年度比92.0%）となりました。

## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額		科 目	金 額	
	第68期 2022年3月31日現在	第67期 2021年3月31日現在		第68期 2022年3月31日現在	第67期 2021年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	1,851,526	1,459,134	流動負債	2,453,436	2,990,784
現金及び預金	1,463,040	900,903	買掛金	95,900	107,994
売掛金	156,767	219,849	短期借入金	1,350,000	1,350,000
商品	23,747	16,255	一年内償還予定の社債	37,800	287,200
貯蔵品	18,998	12,584	一年内返済予定の長期借入金	201,496	390,734
未収還付法人税等	5,038	17,062	一年内返済予定の長期未払金	-	2,346
その他	184,639	293,782	リース債務	23,305	24,487
貸倒引当金	△ 705	△ 1,304	未払金	308,780	499,697
固定資産	3,649,345	5,495,345	未払法人税等	90,664	74,936
有形固定資産	2,669,976	4,447,056	前受金	18,815	-
建物及び構築物	1,430,709	2,192,777	賞与引当金	49,167	32,414
機械装置及び運搬具	111	260	株主優待引当金	20,900	20,900
アミューズメント機器	-	3,589	その他	256,607	200,072
工具、器具及び備品	41,303	62,581	固定負債	1,480,609	2,475,249
土地	1,117,148	2,056,724	社債	76,800	624,100
リース資産	80,702	101,257	長期借入金	1,112,229	1,493,624
建設仮勘定	-	29,866	リース債務	64,696	85,360
無形固定資産	60,045	109,296	繰延税金負債	13,831	16,693
のれん	30,440	52,773	資産除去債務	163,709	173,699
その他	29,605	56,522	その他	49,343	81,771
投資その他の資産	919,323	938,993	負債合計	3,934,046	5,466,033
投資有価証券	19,455	26,676	<b>(純資産の部)</b>		
長期貸付金	42,308	59,647	株主資本	1,558,879	1,494,241
差入保証金	814,108	796,587	資本金	227,101	227,101
繰延税金資産	15,262	14,240	資本剰余金	1,581,362	1,581,362
その他	28,188	41,842	利益剰余金	△ 239,900	△ 304,537
繰延資産	3,275	21,858	自己株式	△ 9,684	△ 9,684
社債発行費	3,275	21,858	その他の包括利益累計額	11,221	16,064
			その他有価証券評価差額金	11,221	16,064
資産合計	5,504,146	6,976,339	純資産合計	1,570,100	1,510,305
			負債及び純資産合計	5,504,146	6,976,339

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	
	第68期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第67期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上	3,987,052	3,662,367
売上原価	340,039	349,550
売上総利益	3,647,013	3,312,817
販売費及び一般管理費	3,721,699	3,583,495
営業損失(△)	△ 74,686	△ 270,678
営業外収益	9,954	7,514
受取利息	240	607
受取配当金	646	562
受取保険金	1,804	1,574
権利金収入	1,203	1,207
受取返戻金	375	317
敷金及び保証金精算益	1,447	-
その他	4,236	3,245
営業外費用	95,907	71,972
支払利息	71,465	52,133
社債保証料	4,680	6,637
社債発行費償却	7,000	7,993
その他	12,760	5,207
経常損失(△)	△ 160,638	△ 335,136
特別利益	569,954	91,633
固定資産売却益	529,739	-
投資有価証券売却益	3,145	-
補助金収入	36,232	91,633
資産除去債務戻入益	836	-
特別損失	228,741	254,863
固定資産売却損	20,547	77
固定資産除却損	12,198	5,557
固定資産圧縮損	-	6,684
投資有価証券売却損	-	8
減損損失	145,960	94,736
店舗閉鎖損失	4,520	24,910
災害による損失	2,721	4,039
新型コロナウイルス感染症による損失	18,638	110,354
解約違約金	24,154	8,495
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	180,573	△ 498,367
法人税、住民税及び事業税	118,793	93,175
法人税等調整額	△ 2,857	△ 1,035
当期純利益又は当期純損失(△)	64,637	△ 590,507
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	64,637	△ 590,507

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。